

# 『アルプラクラス』『アリッツ』 後付シャッターユニットタイプ全開口サッシ用枠 組立取付説明書

説明書番号  
MN-1598  
表 改-3

## ■ 本製品の明細は以下の通りです。

上枠、下枠、屋根、右縦枠、左縦枠、 ビスセット、仕上材（鋼板）、 防水テープ	化粧カバー・化粧カバー下地材 （壁付タイプのみ使用）
--	-------------------------------

## ■ その他の梱包

シャッター本体
ボックスカバー
ガイドレール

- 販売店様・加工店様へのお願ひ。  
・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラクラス・アリッツ取扱い上のご注意と  
お願ひ』を必ず先にお読み下さい。
- 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため  
次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
<b>お願ひ</b>	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていたく事」を示しています。

## ■ 施工時の お願ひ

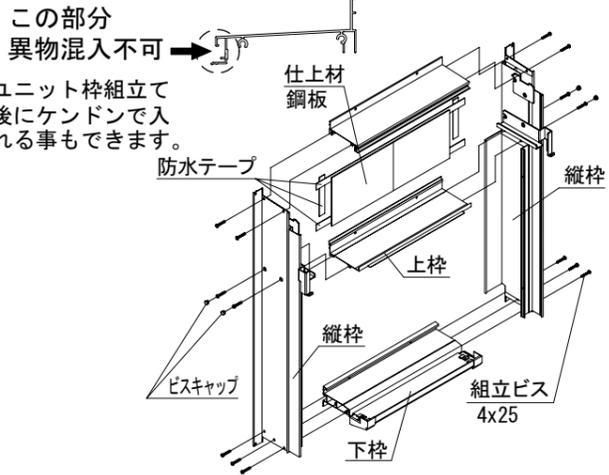
住宅防火戸として使用（施工）する場合は、シャッターボックスの裏側に外壁の屋外側の防火被覆又は軒裏の防火被覆（シャッターボックスを軒裏に収める場合）と同等以上の防火性能を有する防火被覆を設けてください。

### 1 ユニット枠の組立

同梱のビスセット内のビスで確実に組立ててください。

#### お願ひ

下図○部にモルタルなどが詰まると、ボックスカバーが取付けできなくなる可能性がありますので、注意してください。



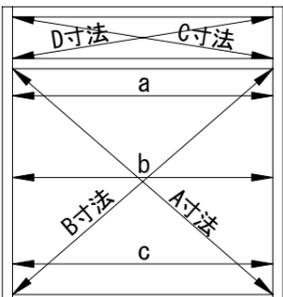
#### お願ひ

ビス位置に柱（躯体）があるか確認してください。柱（躯体）がない場合は取付けできません。

ユニット枠を仮止めし、下記事項を必ず確認ください。

1. 対角寸法A、B差およびC、D差を、3mm以内にしてください。
2. 下枠の取付けは必ず水準器をあて、水平にしてください。
3. 枠の内法巾、a、b、cの差を、1.5mm以内にしてください。

ユニット枠の水平、対角および枠の内法巾が正確に出ない場合、シャッターの作動不良の原因となりますので特に注意してください。



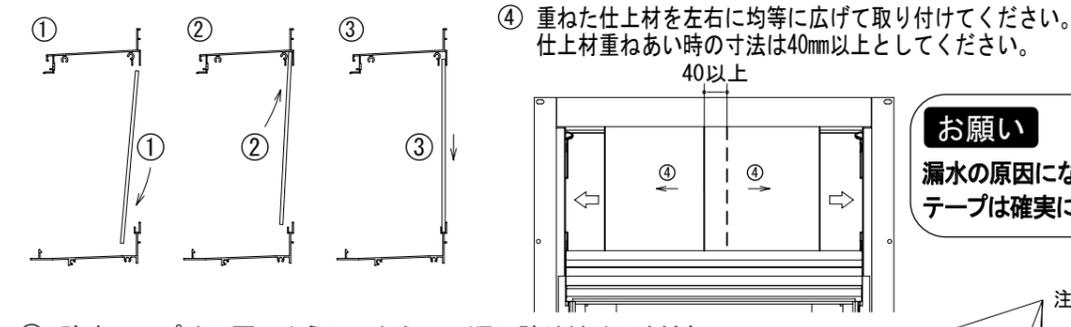
### 2 仕上材取付

サッシ枠を木枠に取り付ける前に、必ず屋根と上枠との間に仕上材を取り付けてください。防水テープを図のようにサッシ枠の室内側に仕上材とアルミ部材との境目および仕上材と仕上材とのつなぎ目を隠すように貼り付けてください。

- ※仕上材は複数枚（2～4枚）あります。重ねて取り付けるようにして下さい。スチールの小口で怪我しないよう、ご注意ください。
- ※防水テープ長さ目安 左右、つなぎ目用：210mm程度、上下用：サッシ枠W寸法+60mm程度
- ※防水テープ左右には必ず2本重ねて貼り付けてください。
- ※仕上材はサッシ枠組立後にケンドンで入れる事も出来ます。必ず取り付けて防水テープを貼り付けてください。

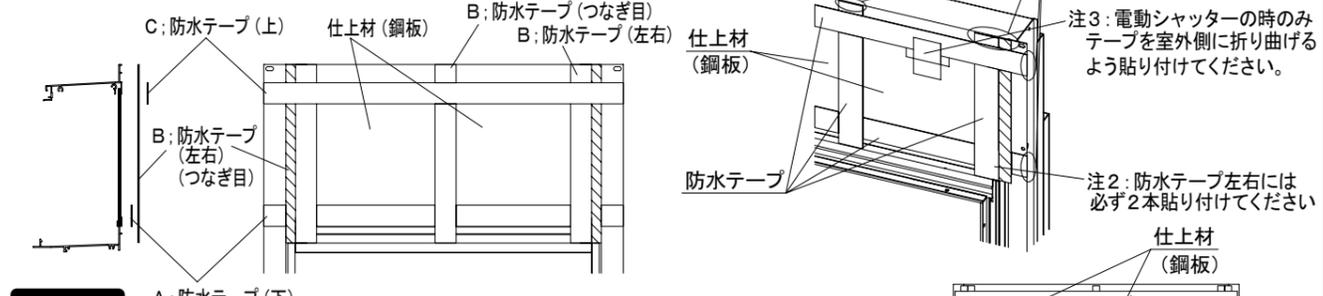
#### ● 仕上材取付順

室内側から差し込んで下図の手順で取り付けてください。



**お願ひ**  
漏水の原因になりますので、防水テープは確実に貼り付けてください。

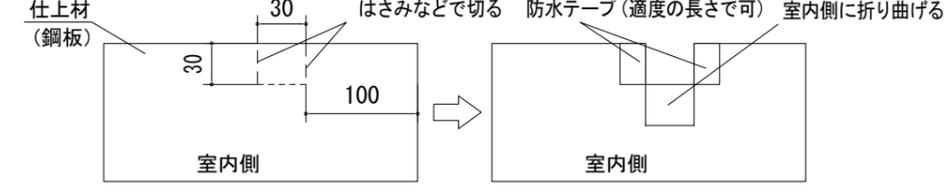
#### ⑤ 防水テープは下図のようにAからCの順に貼り付けてください。



- 注1: 枠の端部まで貼り付けてください。
- 注2: 防水テープ左右には必ず2本貼り付けてください。
- 注3: 電動シャッターの時のみテープを室外側に折り曲げるよう貼り付けてください。

#### お願ひ

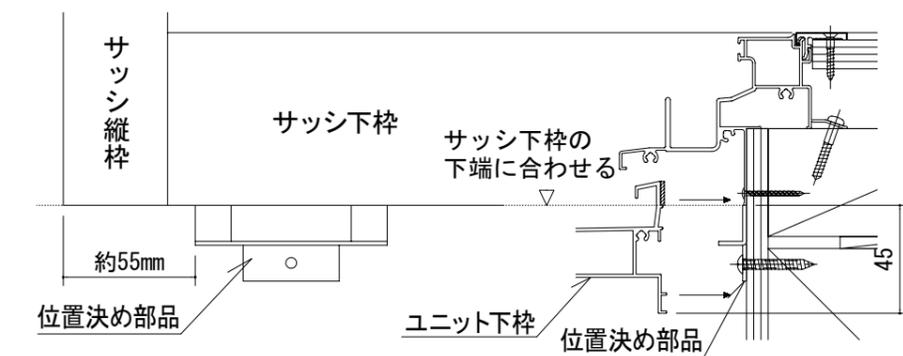
電動シャッターの場合、接続コード配線用の孔加工を事前に行ってください。接続コードの断線防止の為、切り加工部の小口部に防水テープを貼ってください。



### 3 位置決め部品の取付け → 事前シーリング処理 → ユニット枠の位置決め

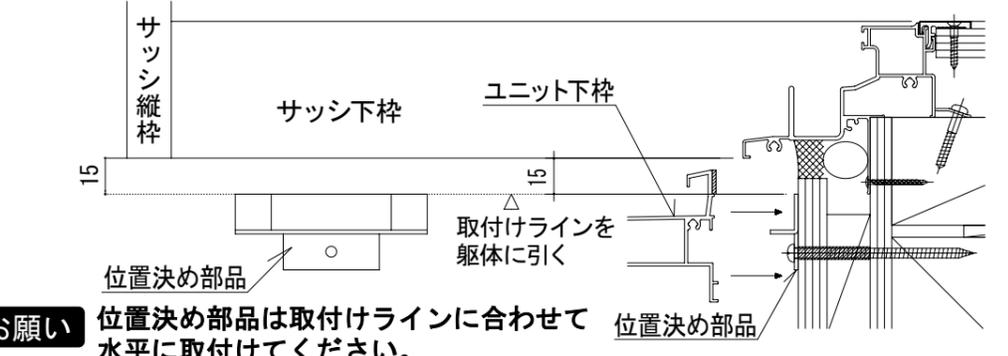
#### 先付手順①

位置決め部品のサッシ下枠の下端に合わせて左右端部（下図寸法）に取付ける→先付手順②へ



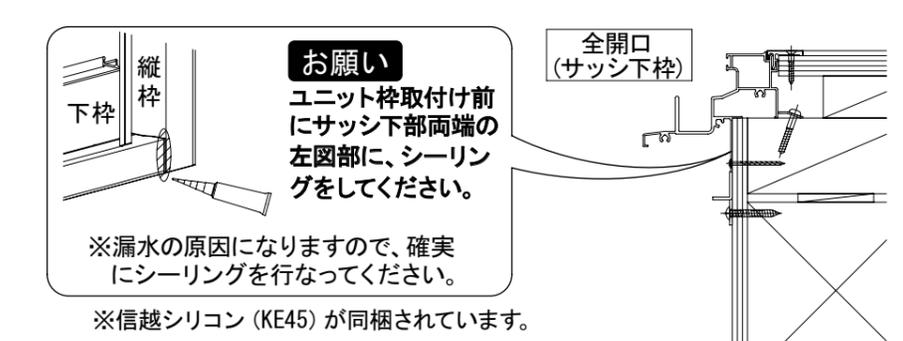
#### 壁付手順①

位置決め部品の取付けラインを躯体に引き、引いたラインに合わせて左右端部に取付ける（下枠から15mm）→共通手順①へ



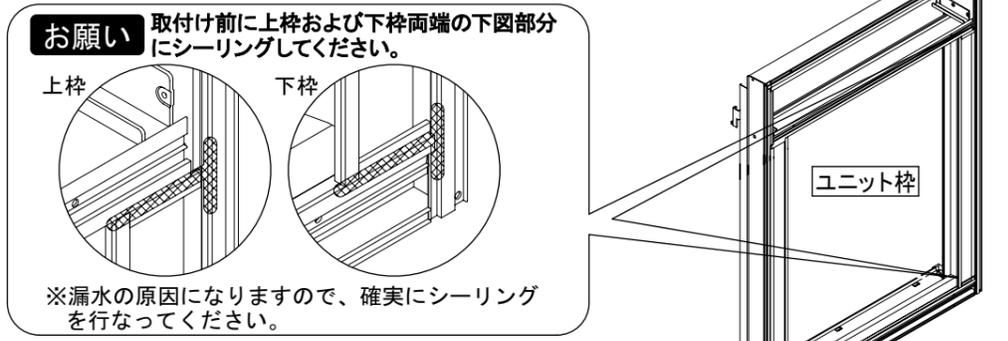
#### 先付手順②

サッシに事前シーリング処理をする→共通手順①へ



#### 共通手順①

ユニット枠に事前シーリング処理をする→共通手順②へ



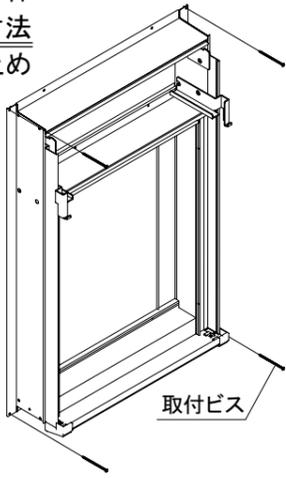
#### 共通手順②

ユニット枠の下枠を位置決め部品の上のせ、ユニット枠とサッシ枠との左右チリ寸法を均等にしてから、ビス止めを行なう（コーナー部4ヶ所） 4 ユニット枠の取付①参照。

### 4 ユニット枠の取付①

ユニット枠の下枠を位置決め部品の上のせ、ユニット枠とサッシ枠との左右チリ寸法を均等にしてから、ビス止めを行なってください。

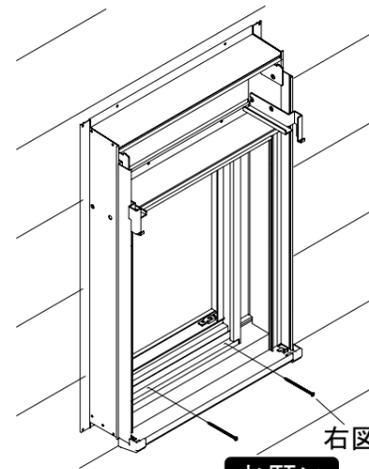
(コーナー部4ヶ所)



#### お願い

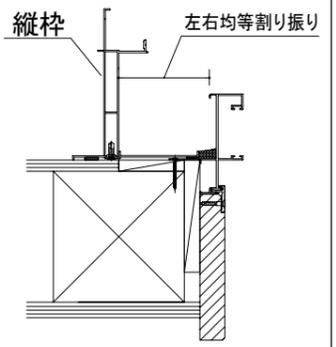
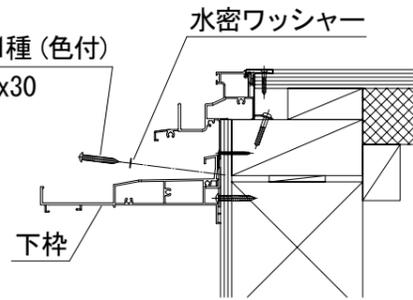
取付ビスを付ける前に必ず壁に下孔をあけシーリング材を充てんしてください。

下枠上段部を水密ワッシャーを使用し下枠(上段)取付ビスにてビス止めしてください。  
※本部位は色付のビスを使用。



先付けタイプ ※先付用ビスを使用

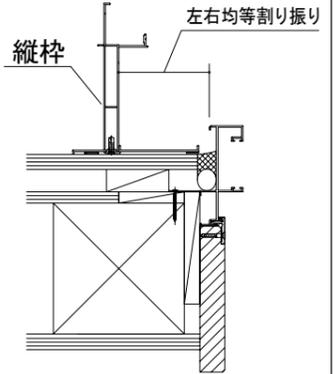
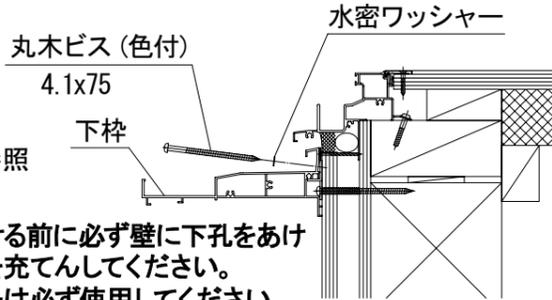
タッピン1種(色付) 4x30



壁付けタイプ ※壁付用ビスを使用

丸木ビス(色付) 4.1x75

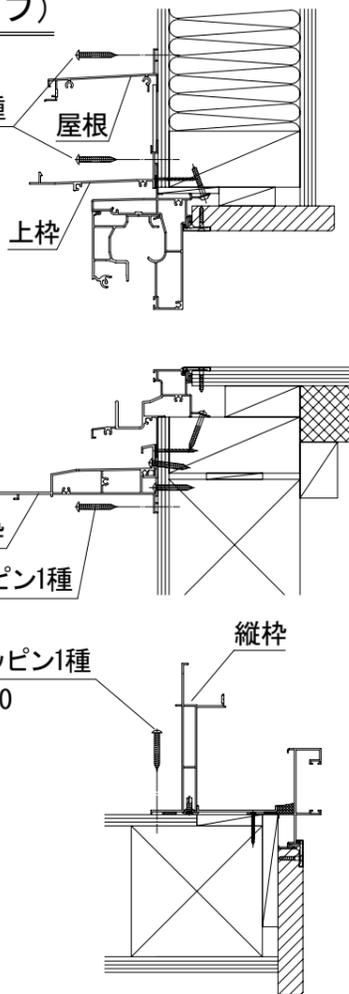
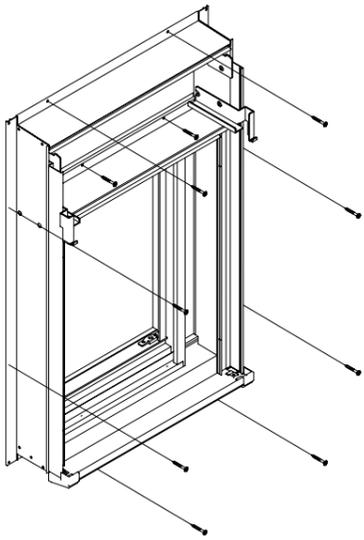
右図参照



### 5 ユニット枠の取付②(先付けタイプ)

右図の様に先付用ビスを使用し、ビス止めしてください。

タッピン1種 4x30



#### お願い

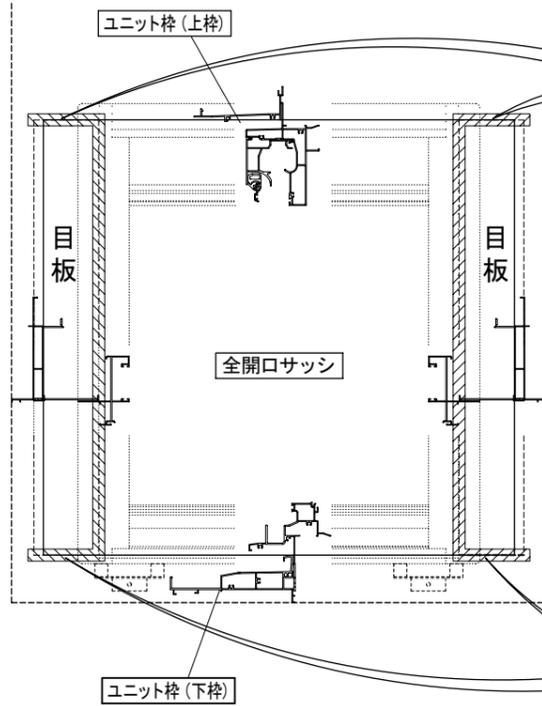
先付けはサッシ枠取付け後、防水テープ貼りをする前にユニット枠取付けをしてください。  
防水テープはユニット枠へ貼り付けてください。

#### お願い

取付ビスを付ける前に必ず壁に下孔をあけシーリング材を充てんしてください。  
水密ワッシャーは必ず使用してください。

### 6 雨仕舞いシーリング (先付けタイプ)

お願い ユニット枠取付け後、目板の上下端、目板とサッシ縦枠の隙間にシーリング(別途手配)してください。



#### お願い

取付け後に両端の図示部分にシーリングしてください。



#### お願い

取付け後に両端の図示部分にシーリングしてください。



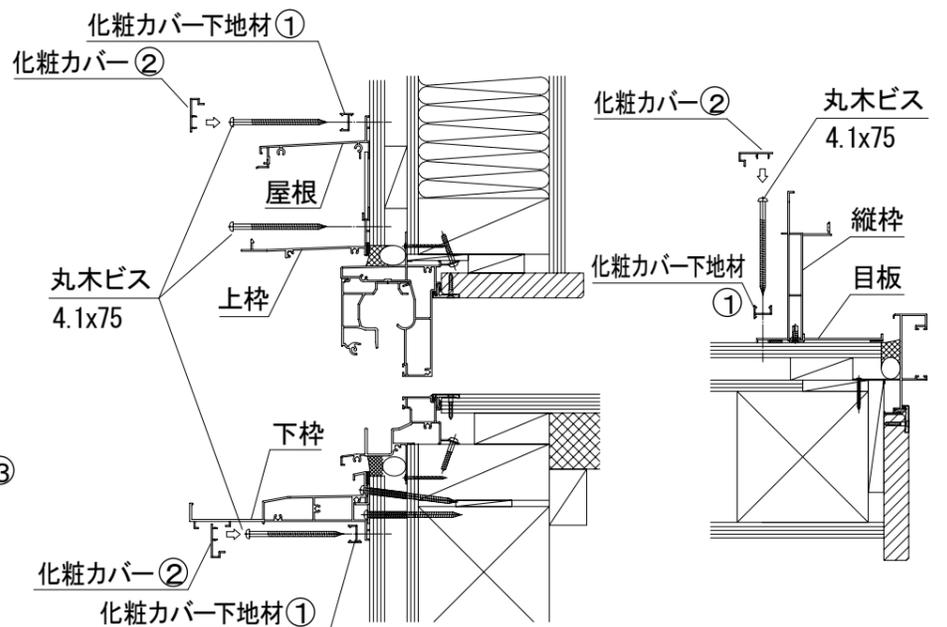
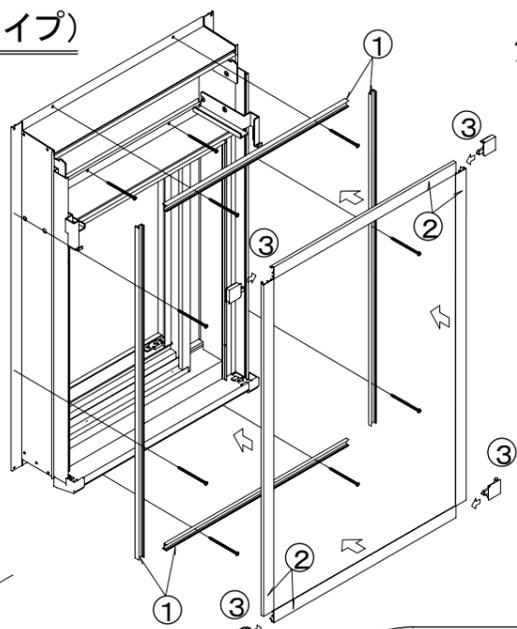
※漏水の原因になりますので、確実にシーリングを行なってください。

### 7 ユニット枠の取付③ (壁付けタイプ)

枠の孔位置に合わせ、右図の様に化粧カバー下地材①とともに壁付用ビスを使用し、ビス止めしてください。次に化粧カバー②を上下及び左右均等に振り分けてはめ込んでください。その後、四すみにコーナーピース③を下図の様に差し込んでください。

#### お願い

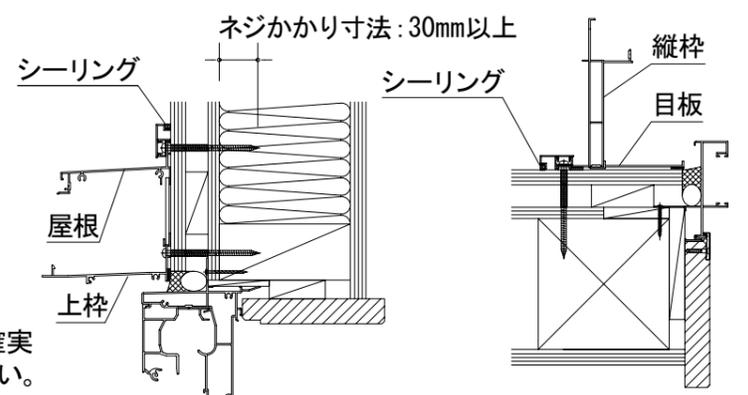
取付ビスを付ける前に必ず壁に下孔をあけシーリング材を充てんしてください。



#### お願い

最後に上と縦の3方をシーリング(別途手配)してください。

※漏水の原因になりますので、確実にシーリングを行なってください。



化粧カバーコーナーピース③